

職 務 経 歴 書

■活かせる経験・知識・技術

<業界知識>

- ・ 製薬企業、医療機器企業、アパレル企業
- ・ 販売管理（販売計画、受注管理、出荷管理、得意先管理）、購買（サプライヤー選定、調達管理）
生産管理（生産計画、製造指示、製造実績、在庫管理、返却管理）等プロセス業務改善経験。

<IT知識>

- ・ ERPパッケージ（SAP R/4 HANA）の導入について、営業、購買、工程を経験。
（設計～単体開発～テスト～ユーザートレーニング～データ移行と本番導入）
- ・ SAP業務モジュールの幅広い経験あり。
 - ・ SD,MM,PP,ロジ系：会計に影響する機能を全て把握、運用可能
- ・ RPA(要件定義)、DXプロジェクト

<マネジメントスキル>

- ・ 企業内PMとして、メンバーを束ね、チームタスクを期限内に完了させた
- ・ 外資系企業のプロジェクトの場合は本社主導のパッケージの場合が多く、ローカル側のユーザーに対して代替案（本社とローカルの商習慣やクライアントの違いによる業務プロセスの違いをローカルにどのように落とし込むか）等のベンダー側とビジネス側の間に入ってファシリテーターとしてまとめる
- ・ PMの配下としてPMOとして複数チーム組織化されている場合はチーム横断し、プロジェクトを可視化し課題、リスク管理を実施。またコンテンツエンシアー プランの提案、アドミ的な業務からPMの支援、プロジェクト全体の可視化及びマスタースケジュールの管理修正、教育計画実施
- ・ プロジェクトでの英語使用（基本通訳はクライアント側で準備する場合は多い）
多国籍メンバーによるプロジェクト及び開発ベンダーがインドオフショアのため対応が英語
顧客は日本人、システム開発がインド企業（日本在住およびオフショアメンバー参加 日本語と英語併用
RPAプロジェクトはシステム開発ベンダーインド企業（私はPMO）顧客には日本語、ベン

ダーは私以外 インドかそのほかの出身です英語

SAP WMS導入の際は顧客はグローバル企業、システム開発ベンダーはインド企業、ただしパーツセンター

メンバーは英語ができないため顧客側に通訳2名常駐 会議は英語、資料英語 センター社員とは日本語

- ☒ *最近ではベンダー企業がインドというのみならず日本在住のインドITコンサルタントが参加するので
その際は英語と日本語併用

*2016/8から業務改善、システム構築プロジェクトに参画しております。（業務委託）

■職務経歴詳細

2025/8-10末

グローバル自動車メーカー

自動車メーカーにおけるリコール業務でのシステム導入プロジェクト

北米キーユーザー、国内キーユーザー（Salesforce）のユーザートレーニング担当

Salesforce(試験機)によるSalesforces操作説明（マニュアル使用）と実際に試験機でテスト実施

*国内と北米の業務の流れが異なります。

今回は上記のキーユーザートレーニング実施時に不具合は発見され、次にステップを実施できるのが来年になり、スケジュールが遅延することになった。

メンバーは6名（宇都宮へ火曜日一木曜日勤務）

***キーユーザーが品質担当者ですのでシステムの業務工程時のどこで承認が発生するかなどTOBEの業務を考えながらシステム工程のどこで誰が承認するかも含む**

2025/1-7

2024/5-7と同様義理の兄の会社のサポートの為にプロジェクトに参加してませんでした

2024/8-11末

グローバル部品メーカー

本社ECCを日本にロールアウト 担当PP,MMのビジネスサポート

稼働開始以降のビジネスサポート（エラー、トラブル解決）

ビジネス側は日本人メンバー+グローバル各モジュール担当リーダー、ITメンバーオフショア、SAPコンサルタントは私以外は外国人（5名は日本滞在、7名は海外から参加）

2014/5-7

義理の兄の会社のサポートの為に、プロジェクトに参加してませんでした

2024/1-4末

グローバル製造業

ECCからS4 HANA移行プロジェクト 拠点支援チーム参加（チーム編成14-15チーム） 1チーム
2-3名

担当拠点は5拠点（テスト開始が同時でないため5拠点同時にサポートすることはない）

拠点ロールアウト時の結合テスト、システムテスト、ユーザーテストサポート

ユーザー実施の各テストエラー（Redmine起票）に対して分析調査の上、アプリチーム（S4
FI/CO/SD/MM）,MDM,移行チーム等へエスカレーション実施

「その際ユーザーエラーを実際のSAPで実装し（エビデンスを添付）基本設計書、アドオン等資料確認」

2023/4-10末

内資製造業

Ariba 間接材（カタログ、カタログ外）基本プロセスAriba使用時の流れをTOBEプロセスにそった
流れをCRPとしてセッション説明 6月から事業部へセッション形式でAriba仕様を実機で説明
事業部からの修正点等により9月に再度実機によるCRPを実施

2022/7-2023/3

グローバル製薬企業統合によるシステム統合プロジェクト

担当：購買グループ仕入先マスタ（直接購買、間接購買）整備、SAP(Ariba)システム操作マニュアル
構築、システム操作を仕入先へ指導。オペレーションマニュアル構築、仕入先との文章締結等の管
理

- S/4 HANA=Ariba発注流れ
要件内容を確認し、ITグループとドキュメント構築
直接購買のSA/4 HANAからAriba連携の流れ
- Ariba-間接購買—カタログ購買、カタログ外購買
- ユーザートレーニング&マニュアル作成
サプライヤー Ariba 操作トレーニング実施

2021/10-2022/6月末

内資製薬企業SAP刷新プロジェクト品質リカバリ調査及び分析（MMリーダー）

- ・ 単体テスト&結合テストの検証。詳細設計+アドオン仕様書内容等の品質調査及び分析（アド
オン機能実機検証）
- ・ リグレッションテストの検証及びエラー等の指摘事項作成、修正依頼及び品質改善依頼

- ・ アドオンの実機検証実施

2021/3-2021/10

内資製造業のSAPS 4 HANA及びその周辺のBW、BPC、C 4、CO-PA

の各チームが作成する基本設計、詳細設計の進捗を取りまとめる。計画スケジュールに則ってビジネス側に成果物の提出実施。（S 4 HANAは別Slerが担当。

議事録、会議設定、課題整理、WBS管理、進捗トラッキング。課題はRedmineで管理内資製造業のSAPS 4 HANA及びその周辺のBW、BPC、C 4、CO-PA

2020/10-2021/1

(短期就業)外資系製薬企業（DX）プロジェクト（途中参加）ワクチン接種（医療従事者専門サイト）システムテスト（ユーザーテスト）のPMO.

テスト中のエラー等の課題を開発者に正確に伝え修正指示（エラーリスト作成管理）

2020/4-2020/9

グローバル製薬企業UAT実施サポート

合併に伴うSAP修正部のユーザーテスト支援（最終ユーザーテスト時の支援（メンバー3名（SD,MM,FI）が急遽参加し、

オフショアメンバーとユーザー間のコミュニケーション、ファシリテートしスケジュール通りのテスト完了を実施。

MMUATサポート担当者として全てのMMのテスト（その都度）結果をQ Aに提出し承認を得る、承認が得られない場合は再テストをエンドユーザーが実施し再承認依頼を提出する。この作業を繰り返し最終テストまで完了する。

2019/11~2020/3

グローバル製薬企業 RPAプロジェクト

- ・ 医薬品安全性監視事業部業務改善
 1. 希望される自動化業務のアセスメントと分析（開発可能か）
 2. スケジュール構築（開発、UAT等）
 3. デモ実施により不加工業務の洗い直し及び追加開発可否
 - 4. UAT**

2018/11~2019/8

大手自動車企業倉庫システムプロジェクト（パーツセンター）

- ・ 現WMSからSAP/HANA WMS導入（原則標準仕様）
- ・ 要件定義の取り纏め（システムベンダーは外資系の為、すべてメンバー外国人（ビジネスは殆ど

英語が出来ないため1名通訳がベンダー側準備) 資料は英語と日本語

- ・ 業務エリア毎の会議 (要件定義と実際の業務の乖離を可視化ファッシリデーターとして課題解決及びリスク管理)
- ・ 数カ所に点在するパーツセンターのシステム立ち上げスケジュール管理
- ・ SAP HANA ERPとのインターフェイスでの不具合調整及びERP側の修正及びWMS側の修正交渉
- ・ WMSのデモ及びUATのトレーニング

2018/2~2018/10

内資ジェネリック企業 SAP導入プロジェクト

- ・ 本社 (福井) 現システムからSAP HANA導入
- ・ 使用モジュール : SD、MM、FI、CO,PP QM
- ・ 参画時はすでに要件定義完了
- ・ 設計段階から参画 システムベンダーは常駐なし、PM,PMOは情報システムとしての役割も実施 (実質的に情報システムが機能していないため)
- ・ 設計 (基本標準) と要件定義の乖離の調査と課題整理
- ・ 乖離に関して各部ビジネスと課題解決提案と協議
- ・ 最終ビジネスフロー作成及びシステムベンダーと協議
- ・ ベンダー作成のUATシナリオ (全体) をビジネス側へ教育及び各部のテストシナリオの作成と教育実施
- ・ マスター整備 (製品、資材、使用期限、得意先、在庫管理) と指導

***CSV評価 最終的なテスト結果の報告資料 (品質管理担当者の評価) 作成**

(システム工程上の承認、テストシナリオの内容等) 準備し品質管理担当者からの承認を得る

GO-live後のハイバーケア

2017/11~2018/1

内資半導体企業 Oracle導入 (生産計画)

- ・ 要件定義のみ参画
- ・ 現状業務のヒアリング (本社、工場含む)
- ・ 業務分析及びシステム導入時の業務改善提案
- ・ 最終要件定義作成

2017/6~2017/10

外資系動物薬企業 合併によるシステム統合プロジェクト

両企業ともSAPのため吸収された企業のためのSAPの修正

- ・ マスター修正指導及びマスター移行実施
- ・ SAP立て付け修正による業務フローの修正 システム工程の品質管理がルール通りになっているか
- ・ トランザクションコードの違いの教育
- ・ ***UATシナリオ作成と教育及び実施 UAT実施の際の品質管理ルールに沿って実施されているかエビデンスをシステム品質管理担当者へ提出し承認を得る**
- ・ Go-live後のハイバーケア

2016/8~2017/5

内資ゲーム開発企業 物流センター集約

関東エリアの物流センターを集約し新倉庫立ち上げ

- ・ 関東エリア物流センターの調査
- ・ すべてのセンターの業務フロー構築（現状）
- ・ 業務の分析及び集約時の改善点とリスク分析
- ・ 企業目的の一つである定年人材をどのように生かすかの課題に対する提案（技能習得及び適材職場配置の検討）
- ・ 財務分析（投資及びその回収予測）
- ・ 集約及び立ち上げマスタスケジュール作成及び進捗管理

物流ベンダーとの定例会議により旧センターから新センターへの製品移動計画及びシステムへのマスタ移行計画

以下は正社員就業履歴

2014/12~2016/7

アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社 - 外資製薬企業 SCM部 サプライチェーンマネージャー

2013年にアステラスとUSバイオ製薬企業とのジョイントベンチャー企業設立

- ・ 2016年4月、新会社から新製品出荷目標に対して準備

新物流センター立ち上げ責任者としてリード

（完成品輸入のため、物流センター内（2℃—8℃保冷倉庫内）で品質チェックを実施（本社工

場（プエルトリコに出張し、3rd Party品質チェック担当者同行のもとトレーニングを受ける）

テスト実施（プエルトリコから日本への空輸輸送）のチェック（2度実施）倉庫内での外観チェック等のトレーニング実施し、本社QA担当者（日本に主張）の評価を得る 3rdParty QA担当者により工程の文書化、内容承認を得る 最終的に本社からの監査人が現地をチェックし評価を得る

米国本社からSAP/Aribaのロールインプロジェクト実施

2013/8-2014/11

クーパービジョンジャパン株式会社（正社員）ロジステリックスマネージャー
需要予測の向上、配送の正確性向上、在庫管理の改善等プロジェクトをリード

2011/9~2013/7

インテュイティブサージカル合同会社（正社員）ロジステリックス部長

US本社医療機器企業の大型医療機器製造販売

立ち上げ時は8名で会社創立

- ・ 本社での製造販売業務流れ教育を受けるため毎月1週間渡米し教育を受ける
- ・ SAP立ち上げの為渡米時に日本の業務流れを協議（IT,FIと協議）
- ・ 物流センター選定

**本社の規定に沿った条件がクリアできているか3rd Partyと条件をクリアするよう工程を構築
(3rd PartyのQA責任者と協力のもと構築し、資料作成実施し本社へ提出**

- ・ 輸入業者の選定（特別な配送のため）サプライチェーンルートの構築
- ・ パーツセンター設立（医療機器のパーツの返却及び代替品の配送業務構築）卸企業の協力により、代替え品パーツ設置業務を卸技術者へ委託（その後自社エンジニアにより業務へ切り替え）
- ・ コールセンター設立（病院からの代替え品発注依頼及び不具合連絡）コールセンターではSAP CRMを使用し不具合管理（このセンター立ち上げ後の管理はカスタマーサービス部へ業務移行）

2014/12~2016/7

アボットジャパン株式会社 - 外資系製薬企業（正社員） サプライチェーンマネージャー

サプライチェーン計画課、受注課（福井工場内）、物流センター

医薬品、栄養食品担当

- ・ 営業マーケティングとのS&OP

- ・ 工場とのS&OP
- ・ サプライチェーン計画（24ヶ月計画）を作成（4名で作成）委託、受託製品含む
- ・ JD-Netにより受注業務（福井工場内）で5名スタッフにより業務実施（月数回福井へ出張もしくはスタッフが東京出張）

物流センター（大阪、熊谷、埼玉）

2005/12～2008/9

シェアリング・プラウ株式会社 - 外資系製薬企業（正社員）ロジステリックス部長

- ・ 工場（春日部工場内）に生産計画、購買、物流センター（1部）が常駐、デマンド計画は大阪（S&OP会議の為）
- ・ 各課業務の改善、スタッフ管理、毎年の各スタッフの目標管理及び教育（会社目標に沿った各自の目標設定）
- ・ 新製品立ち上げプロジェクト
- ・ 委託、受託企業管理（委託工場の監査、受託工場からの将来の動向等の情報交換）

新委託、受託工場に対する監査同行（QA主体）

1998/1～2005/12

ユーピーエス・ジャパン株式会社 - 外資系SCMソリューション企業） プロジェクトマネージャー

- ・ 担当顧客の業務改善提案及び立ち上げ実施
- ・ 入札後の顧客からの業務改善ヒアリング及び改善提案
- ・ マスタスケジュール作成及び課題整理
- ・ 協力会社選定及び業務内容の構築
- ・ 立ち上げ業務の整理実施
- ・ 顧客のシステムと協力会社のシステムのインターフェース業務、定例会設置により立ち上げ前までに完了
- ・ システムテスト
- ・ 物流センターへ顧客製品の搬入業務及びセンターでの業務構築（受注—製品包装—出荷）（製品アクセサリーのkitting業務含む）
- ・ 顧客との契約書（業務詳細単価の交渉）
- ・ 請求書管理
- ・ 顧客からの販売計画によりセンタースタッフの準備計画を協力会社と協議
- ・ 協力会社選定及び業務内容の構築

- ・ 立ち上げ業務の整理実施
- ・ 顧客のシステムと協力会社のシステムのインターフェース業務、定例会設置により立ち上げ前までに完了
- ・ システムテスト
- ・ 物流センターへ顧客製品の搬入業務及びセンターでの業務構築（受注—製品包装—出荷）
（製品アクセサリーのkitting業務含む）
- ・ 顧客との契約書（業務詳細単価の交渉）
- ・ 請求書管理
- ・ 顧客からの販売計画によりセンタースタッフの準備計画を協力会社と協議

1989/5～1997/12

リーバーストラウスジャパン株式会社 - 外資系アパレル企業 ロジスティックススーパーバイザー

- ・ トップスとボトムス及びアクセサリー輸入及び輸出業務
- ・ ボトムスはメインアメリカ本国、トップスは主にアジアからの輸入
- ・ 輸入業者との価格交渉（毎年）
- ・ 輸入品質の改善（特にアジアからの輸入の場合盗難が多発）対策構築
- ・ カスタマー改善プロジェクト参加（アジア8カ国）のプロジェクトでシンガポール8ヶ月常駐しSCM改善プロジェクト教育を受ける
- ・ その後自国に戻り、業務改善プロジェクトを立ち上げ、プロジェクトに100%専念する為通常業務から離れる（プロジェクトは営業、物流、サプライチェーンから選ばれたメンバー5名）で立ち上げ、教育後実施フェーズに4名増員となり、本格的日本国内の業務改善実施

1981/4-1989/5

大正大学 学長秘書

- ・ 学長秘書業務全般
 - ・ 大学内月刊誌の発行全般、原稿内容の校正、表紙及び差し込み写真の選定、コスト管理
- 年1回ハワイ大学引率（学生夏期英語研修に参加大正大学 学長秘書
- ・ 学長秘書業務全般
 - ・ 大学内月刊誌の発行全般、原稿内容の校正、表紙及び差し込み写真の選定、コスト管理
- 年1回ハワイ大学引率（学生夏期英語研修に参加

1976/4-1978/3

横須賀米海軍基地 購買部アシスタント

- ・ 購買部

パーツ等の発注業務、在庫管理

1978/4-1981/3 英国ルートンカレッジ留学

■その他

- ・ 日商簿記2級、工業簿記1級
 - ・ TOEIC 800程度
 - ・ CPA取得
- ⇒海外出張、電話会議等多数経験あり。

以上